



- ① 快晴に恵まれた開校式
- ② 始業式での児童代表のことば
- ③ 校門に刻まれた江面小学校の校名
- ④ 学校方針を入れたネームストラップは全職員が着用
- ⑤⑥⑦ 新1年生27人が入学。入学式では6年生からのビデオレターも披露
- ⑧ 2台体制で新しく運行を開始したスクールバス

地域と育てる学校へ

江面地区は古くから、教育・文化への関心が高く、学校や地域の子どもたちの教育を惜しまない地域であり、それは江面第一小学校と江面第二小学校に引き継がれています。

新たに開校した江面小学校も、地域と共にある学校、地域ぐるみで子どもを育てる学校という伝統を継承し、さらに発展することを期待しています。今回の統合に先駆けて、両校で合同の授業や教育活動を行う「Weプラン」を平成27年度から実施しており、子どもたちはお互いにお友だちがたくさんいると聞いています。

新たな出会いや多くの体験を通して、江面小学校が子どもたちのより良い学び舎になることを願っています。



教育長
かきぬまみつお
柿沼光夫

縦の交流も積極的に

江面第一小学校と江面第二小学校の2つの学校の良さを生かして、例えば「あいさつがすごい学校だね。」というような、新しい特色のある地域に誇れる学校にしていきたいと考えています。

子どもたちに望むのは「思いやりのある子」に育ててほしいということ。困っている人がいるときに、自然と手を差し伸べることができる大人に育ててもらえれば嬉しいです。

江面小学校では、学年内だけでなく、学年間の縦の交流も積極的に行っていきます。さまざまな出会いや体験を通じて、幅広い視野を培ってもらえたらと考えています。



江面小学校校長
ともたけのりお
朝武紀雄